



JPI催しのご案内

2021
8

公益社団法人日本包装技術協会

— 2021年度より本催しの名称が変わります —

2021年度より本催し（研究会）の名称をJPIWEBフォーラムとさせていただきます。
2021年度につきましては、ウェビナー（WEBセミナー）で皆様に情報発信を致します。

●開催要領

日 時 ①令和3年8月19日(木) 15:00～17:00 / ②8月26日(木) 10:30～11:30

参加費 JPI法人・個人会員：無料 / 一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

①8月19日(木) 15:00～17:00

【テーマ】「A式段ボール箱の圧縮強度推定方法」

A式段ボール（ミカン箱タイプ）の段ボール箱の圧縮強度の推定式は、代表的なものでMcKee式やKellcutt式が知られています。これらの推定式は実用上の推定精度が高く60～70年前に考案された式にもかかわらず、現在も広く世界中で活用されています。

本講演では、

- ①どのようにこれらの推定式が構築されたか
- ②これらの式で計算すると誤差が大きくなる箱サイズ
- ③誤差が大きくなる領域での新たな計算方法の提案

について説明させていただきます。
従来式は一般的に使用されてきた箱サイズの圧縮強度推定には十分でしたが、近年、通販事業に拡大に伴い、小さな箱や、扁平な箱が使用されるようになると、従来式で計算すると誤差が大きくなってしまいます。そこでこのような箱を含め、どのようなサイズでも実用上十分な圧縮強度を推定する方法について、神戸大学での研究成果を基にご紹介させていただきます。

本発表の論文他

- 1) 高山崇, 齋藤勝彦, 東山哲, 箱サイズを限定しないO201形式段ボール箱の圧縮強度推定式, 日本包装学会誌, 28(3), pp.175(2019)
- 2) 高山崇, 齋藤勝彦, 箱サイズを限定しないO201形式段ボール箱の圧縮強度推定式の妥当性の検証, 日本包装学会誌, 29(5), pp.373(2020)

【講 師】 キューピー株式会社 技術ソリューション研究所

高山 崇 氏

②8月26日(木) 10:30～11:30

【テーマ】環境対応パッケージ「REBIOS®(レビオス)」

海洋プラスチックやマイクロプラスチックによる環境汚染がグローバルな課題としてクローズアップされており、バイオマス素材の利用促進やSDGsへの取り組み推進など環境保全に対する気運が高まっている。

レングーでは、脱プラスチックのニーズに応えるべく、セロファンや紙をベースに生分解性素材を組み合わせた環境対応パッケージ「REBIOS®」を開発したので紹介する。

【講 師】 レングー株式会社 中央研究所 包装材料研究部 研究第一課 担当部長代理

藤本 丹民 氏

申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までにお願います。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用してのオンライン講演会（ウェビナー）になります。
申し込みは当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページより登録いただくようお願いいたします。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお送り出来ません**のでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

第59回

全日本包装技術 研究大会

発表者募集
福岡大会

- 開催日：2021年12月2日(木)～3日(金)
- 会場：電気ビル共創館
- 主催：公益社団法人日本包装技術協会

後援申請先 ●経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛装備庁・特許庁・他関連団体

ご案内

公益社団法人日本包装技術協会では毎年1回、全国の会員を対象に包装技術の研鑽と交流を目的とした全日本包装技術研究大会を開催し関係各位より高い評価を頂いております。

本大会は今年で59回目を迎え、会場を福岡市の電気ビル共創館に移し開催する予定です。

つきましては、包装に係わる様々な業種の皆様の発表の場として開催する本大会に貴社におかれましても、この機会を有効にご利用頂きたく、奮ってご発表くださいますようお願い申し上げます。

募集要領

- 【発表申込期間】 2021年8月20日(金)まで
- 【発表募集件数】 42件 ※最少催行件数28件/定員になり次第締め切り
- 【発表料】 無料
- 【申し込み方法】 本パンフレット裏面の発表申込書に必要事項をご記入の上FAX(03)3543-8970もしくはe-mail(kobashi@jpi.or.jp)にお送りください。 ※発表お申込み受領後に発表要旨原稿(A4用紙4枚程度)の執筆依頼をさせていただきます

発表要領

- 【発表部会】 発表内容により下記いずれかの部会で発表頂きます。
 - ①輸送包装部会(物品を輸送、保管することを主目的として施す包装に関連する発表)
 - ②生活者包装部会(物品などについて利用者の手元に渡すために施す包装に関連する発表)※発表部会は申込時を選択頂きますが事務局より部会の変更をお願いする場合がありますので予めご了承ください
- 【発表内容】 自社のカタログを解説するような製品・サービスの紹介はご遠慮ください。
 - 包装又は包装資材に関する研究
 - 新技術・新システム・新素材の開発
 - 廃棄・リサイクルの容易性について
 - 包装の現場における改善・合理化の事例
 - 省力・省人・省資源・コスト低減等の事例
 - 設計・評価(試験)に関する方法や基準 など
- 【発表時間】 一件あたり25分間(20分発表、5分質疑応答)
- 【発表方法】 Microsoft PowerPointなどのプレゼンテーション用ソフトとPCを利用して1名で発表頂きます。
※PCは各自持参/操作も含め1名で発表頂きます
- 【表彰】 発表者の中から、特に充実した発表をされた方を対象に優秀発表者を選出します。
- 【評価ポイント】 ①発表内容のレベル(新規性、独創性、難度、工夫・応用具合など) ②発表内容の構成(例:背景・問題提起→解釈・分析・評価→提言) ③プレゼンテーション能力(論理的な説明、説得力、時間管理など)

お申込みご予約の皆様へ

- 本大会は感染予防対策を講じ対面で実施致します。ご発表頂く場合はマスクの着用や手指の消毒などにご協力頂きます。
なお国や地方自治体から直接中止の要請があった場合や、感染症や天災など予期せぬ事態の発生、若しくは、最少催行発表件数と最小催行参加人数に達しなかったことにより、開催が困難であると主催者である当会が判断した場合は急遽中止にする場合があります。
- 感染予防対策の一環として第59回福岡大会では部会間と席の移動を禁止致します。それに伴い発表者も他者の発表を聴講する際は指定席とし、聴講は自身が発表される部会のみとさせていただきます。
- 発表募集締め切り後(2021年8月20日以降)に発表者のご都合により発表を辞退された場合は、本大会の運営に支障がないように発表映像(MP4等)の作成・提供等にご協力頂きます。なお録画による発表は優秀発表の選定外となります。
- お申し込みから発表までの流れは以下の通りです。
【発表申込受付】(8月中旬まで)→【予稿集用の原稿作成】(10月中旬まで)→【発表用データの作成】(当日まで)→【ご発表】(12月2日or3日)
その他詳細につきましては予稿集用原稿作成依頼時にご案内致します。
- 聴講用パンフレット(10月中旬完成予定)をご希望の方は下記事務局までご連絡ください。

資料請求・
お問い合わせ先



公益社団法人日本包装技術協会

全日本包装技術研究大会係 担当:小橋

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F TEL 03(3543)1189 FAX 03(3543)8970 E-mail: kobashi@jpi.or.jp

詳細は当会ホームページをご覧ください。URL : <https://www.jpi.or.jp/>